

1 対象となる幼児児童生徒
重複児童（肢体不自由、重度重複）

2 教材を使用する活動
朝の会、音楽、お楽しみ会

3 ねらい
音楽にのせ動物の人形やペープサートを動かすことで楽しい雰囲気を共有し、視線や身体の動き等、反応を見ながら一緒に活動することで、コミュニケーションや情緒の安定を図る。

教材の使い方	配慮点
<p>○音楽に合わせてエプロンシアターを行う。</p> <p>名称：牧場の合唱団</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて動物の人形の動きを見ることができる。 エプロンの全面で張ることができるので自分の好きな動物を選び操作することが比較的簡単に貼りたい場所に貼ることができる。  <ul style="list-style-type: none"> 動物の名前とマッチングができる。 見る、聞く、動かす等の感覚を楽しむことができる。 	 <ul style="list-style-type: none"> ○児童の表情を見ながら、音量や児童の見易い位置で演じるよう配慮する。 ○児童が演じるときは腕の可動域や動きを考慮しエプロンの位置に配慮する。 ○児童の実態により 2 択で動物を選べるように配慮する。 ○演じ終わった後も児童に片付けまでできるよう言葉かけをする。
<p>○音楽に合わせてペープサートを行う。</p> <p>名称：とんぼのめがね。</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせてペープサートを動かしイメージし易くなる。 	